

お母さんのひこうき

「ひこうきしてえ。」
ねる前に

ベッドの上で

お母さんに言ったら

「どうれ、上がるかなあ。」

お母さん

わたしの体を

りよううでとりよう足で

もち上げてくれた。

わたしの体がフワーツとうかんだ。

お母さんは、二年前

おっぱいの手じゅつをしてから

左手に力が入らなくなっちゃった。

だから、ひこうきやってくれるなんて
思わなかった。

「お母さんのびよう気がとんでつちやっ
たみ
たいだね。」

つて、わたしが言ったら、

「そうだよ。」

もうびよう気は、どつかへ

とんでつちやっただあ。」

お母さんは、もつと高く

わたしをもち上げた。

うれしくって

まいばん

ひこうきしてもらう

お母さんの元気が

うれしいから。